

# 第45回二輪車安全運転神奈川県大会

〈趣旨〉 二輪車運転者の安全運転に関する知識と技能の向上を図ることにより、交通事故を防止しようとするものです。

〈日時〉 平成26年5月24日(土)(雨天実施)

○ 受付：午前8時～午前9時

○ 競技会：午前9時～午後3時

〈場所〉 神奈川県自動車運転免許試験場  
横浜市旭区中尾2-3-1

主催 ● 公益財団法人神奈川県交通安全協会

● 神奈川県警察

● 神奈川県二輪車安全運転推進委員会

後援 ● 神奈川県

● 神奈川県教育委員会

● 神奈川県二輪車普及安全協会

● 神奈川新聞社

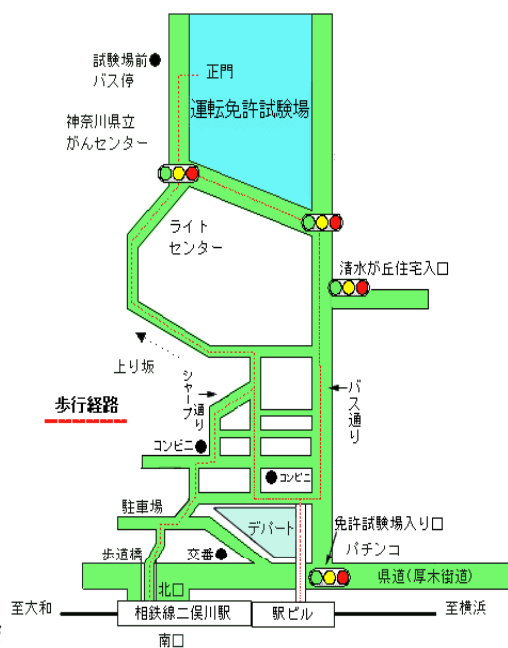
協賛 ● 関東運輸局神奈川運輸支局

● 神奈川県軽自動車協会

● 一般社団法人神奈川県自動車整備振興会

● 一般社団法人神奈川県指定自動車教習所協会

● 一般社団法人神奈川県安全運転管理者連合会



## ◇ 競技方法

- クラス別 女性クラス 原付50CC未満
- Aクラス 50CC以上400CC未満
- Bクラス 400CC以上
- Cクラス 原付50CC未満(8月2日現在20歳未満の者。高校生・大学生・専門学校生等を含む。)

※ 女性・Cクラスには、原付・プロテクター・ヘルメットの貸し出しもします。

※ 高校生は、Cクラスに限ります。

- 競技内容 安全運転実技(法規履行走行・技能走行)

◇ 出場資格 神奈川県内に住居、又は勤務先を有する者で大会に出場する二輪車の運転免許を取得していること。ただし、次に該当する者は出場できません。

- ① 特別指導員、指導員
- ② 警察官
- ③ 自動車教習所の指導員
- ④ テストドライバー
- ⑤ メーカーの認定した指導員

◇ 出場制限 出場は、1人1クラスに限ります。

◇ その他 参加は、無料です。

◇ 出 場 申 込

- ※ 申込締切日 平成26年5月20日(火)当日消印有効
- ※ 申込方法 大会出場希望者は「出場申込書」に記載し、下記宛郵送・FAX又はメールでお申し込み下さい。
- ※ 申 込 先 〒 222-0033 横浜市港北区新横浜2丁目12番地15  
(公財) 神奈川県交通安全協会・神奈川県二輪車安全運転推進委員会  
TEL 045 - 478 - 0166  
FAX 045 - 475 - 5524  
メール uketsuke@k-manner.or.jp

◇ 出場者への注意

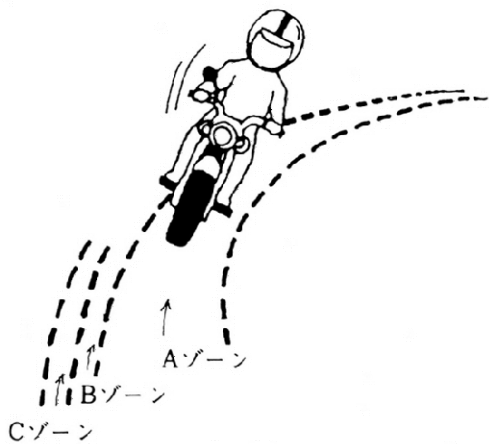
- ※ 服 装 二輪車の安全運転に適した服装で出場して下さい。  
(ヘルメットは、PSC・CSマークのついたもの、プロテクターは、胸、脊椎、肩、肘及び膝を防御するものを使用して下さい。)ヘルメット・プロテクターは、貸し出しもします。
- ※ 車 両 出場者の持ち込みとします。ただし、原付50ccは貸し出しもします。なお、出場二輪車は、一般市販車(違法改造車、又はモトクロス、トライアル、ロードレース等の競技用車両を除く。)とし、完全に整備して下さい。
- ◇ 表 彰 各クラス毎、第1位には、警察本部長・大会会長連名賞、知事賞を、その他の成績優秀者には、大会会長賞、県二輪車普及安全協会会長賞等を授与します。

- ※ 全国大会 本大会上位入賞者の中から、全国大会[8月2日(土)・3日(日)鈴鹿サーキット]の候補選手を選考し、6月・7月特別練習を実施します。

◇ 技能走行の課題

1 コーナーリング(曲路走行)

二輪車でカーブを曲がる時は、車体を傾斜させてバランスを取りながら走ります。このバランスが保たれないと外側にはみ出したり、内側に倒れたりします。カーブを安全に通過するには、コーナーの大きさや、路面の状態、車両の速度、重量等にあつた傾斜角度でバランスを取ることが必要あり、その技能を身に付けるため設けられた課題です。



- ※ カーブの半径はコースの実態に合わせて設定する。(6R~12R)

〈採点基準〉

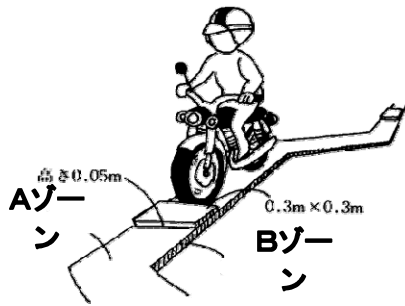
項 目	減 点
A ゾーンオーバー(1回につき)	5
B ゾーンオーバー(1回につき)	10
C ゾーンオーバー	40
転倒	40
指示違反	40
安全不確認	20
発進手間取り	10
姿勢(足、膝、腰等)	10
タイヤ以外の車体接地(1回につき)	10
両足ばなれ	10
足つき(1回につき)	10
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイム超え0.5秒ごとに	5

- (注)・基準タイムは、試走により決定する。
- ・タイムの測定は、前輪の先端がA点を通りB点に達するまでとする。

2

## ブロックスネーク(障害屈折狭路走行)

障害物のある屈折した道路を低速で、上下と左右のバランスを取りながら身体で衝撃を吸収し、安全に走行できる技能を身に付けるため設けられた課題です。



### 〈採点基準〉

項目	減点
足つき	40
脱輪	40
転倒	40
指示違反	40
安全不確認	20
発進手間取り	10

項目	減点
両足ばなれ	10
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイム未満	5
基準タイム超え	5

(注) ・基準タイムは、試走により決定する。

- ・タイム測定は、前輪の車軸が指定コースに入った時から前輪の車軸が指定コースを通過するまでとする。
- ・脱輪・ブロック上から前後いずれかの車輪、あるいは両輪が落ちた場合とする。

3

## 応用千鳥走行

悪路等では、車体をできるだけ傾斜させずに障害物を避けて通過することがあります。この場合、左右の安全な間隔を取ることが大切であり、その時の車幅感覚を身に付けるため設けられた課題です。

### 〈採点基準〉

項目	減点
コースアウト	40
転倒	40
指示違反	40
安全不確認	20
足ささえ(1回につき)	20
発進手間取り	10

項目	減点
両足ばなれ	10
足つき(1回につき)	10
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
パイロン接触・倒し(1本につき)	5
エンスト(1回につき)	5

4

## ブレーキング(制動)

ブレーキングの目的は、走行中の車を安全に止めることであり、急ブレーキを使用しないゆとりのある運転が必要です。しかし、急ブレーキが必要になった場合に効果的なブレーキングテクニックも重要であり、この技能を身に付けるため設けられた課題です。

### 〈採点基準〉

項目	減点
指示速度不足	10
3km/h未満	20
3km/h超～	
6km/h未満	40
6km/h超	
停止基準距離オーバー	5
原付・自二ともに停止基準距離を超え0.5mごとに	
コースアウト	40
転倒	40

項目	減点
指示違反	40
車輪ロック・2m以上	20
安全不確認	20
発進手間取り	10
両足ばなれ	10
足つき(1回につき)	10
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5

(注) ・停止した位置から2m以内の左足ばなれは減点しない。

- ・停止基準距離オーバー……前輪の先端で計測する。
- ・指示違反……ブレーキ開始が明らかに早過ぎる場合。ギヤが2速以下で進入した場合など。
- ・車輪ロック2m以上……後輪ロックのみを対象とする。

5

### ストレート・ブリッジ(一本橋走行)

狭い道路を低速で走行することがしばしばあります。その際、ふらつかないで左右のバランスを取り、低速で安全に走行する技能を身につけるため設けられた課題です。

#### 〈採点基準〉

項 目	減点
足つき	40
脱輪	40
転倒	40
指示違反	40
安全不確認	20
発進手間取り	10
両足ばなれ	10

項 目	減点
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイムに到達しない場合1秒ごとに	5

(注)・タイムの測定は、前輪の車軸がA点に入った時から前輪の車軸がB点を通過するまでとする。

・指示違反・・・着座姿勢をしないなど。

6

### コンビネーションスラローム

連続して進路を変更する必要がある時に、急激なバランスの変化に対応できる速やかな判断力と技能が必要であり、この技能を身に付けるため設けられた課題です。

#### 〈採点基準〉

項 目	減点
転 倒	40
指示違反	40
安全不確認	20
発進手間取り	10
姿勢(足、膝、腰等)	10
タイヤ以外の車体接地(1回につき)	10
両足ばなれ	10
足つき(1回につき)	10
パイロン接触・倒し(1本につき)	5
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイム超え1秒ごとに	5

(注)・基準タイムは試走により決定する。

・タイムの測定は、審判員が発進の合図をした時から停止を指示した地点に前輪が入り停止するまでとする。

ただし、計測器を使用する場合は、計測器により行う。

・指示違反・・・矢印の進入方向に従わない場合。

・ギヤは、フリーとする。

7

### スラローム

指定されたコースを連続的に走行することにより、的確なハンドル操作、カーブ半径や速度に応じた適切なバンク角の確保、より一層の判断力と技能のレベルアップを図ることを目的に設定された課題です。

#### 〈採点基準〉

項 目	減点
転 倒	40
指 示 違 反	40
コースアウト(両輪)	40
コースアウト(片輪1回につき)	20
安全不確認	20
発進手間取り	10
姿勢(足、膝、腰など)	10
タイヤ以外の車体接地(1回につき)	10

項 目	減点
両足ばなれ	10
足つき(1回につき)	10
片足ばなれ	5
停止時の右足ささえ	5
パイロン接触・倒し(1本につき)	5
エンスト(1回につき)	5
基準タイム超え1秒ごとに	5

(注)・基準タイムは、試走により決定する。